

北海道白糠養護学校

# 学校だより

第4号 令和4年3月24日発行

発行責任者 校長 仲條 正輝

## 【お問い合わせ先】

北海道白糠養護学校 学芸部

〒088-0351 白糠町和天別147-2

TEL/FAX 01547-2-5353

代表メール hakuyou@hokkaido-c.ed.jp

HP <http://www.shiranuka-yougo.hokkaido-c.ed.jp/>

## 「真の光を放つ時」

校長 仲條 正輝

3月24日の修了式をもちまして、今年度の全ての教育活動を終えることができました。昨年度同様、変化する新型コロナウイルス感染症の対策に配慮しながら教育活動を進めてまいりましたが、本校から生徒・教職員の感染はなく、無事に1年間を終えられたことにひとまず安堵しています。今年度も保護者の皆様並びに白糠学園職員の皆様には、多大な支援とご理解とご協力を賜り、おかげをもちまして教育活動を終えられたことに改めて深く感謝申し上げます。

さて、3月13日に卒業証書授与式を無事挙行することができました。今年度の卒業生は高等部の3名です。式の中で、各卒業生の紹介があり、どの写真もとても生き生きとして、良い表情をしていました。それぞれの生徒の思い出の写真を見ながら、それぞれの3年間に思いを馳せ、感慨に耽っていました。高等部の3年間は丁度コロナ禍とも重なり、予定していたことができなかつたり、変更したことが多かったと思います。今まで経験のなかった状況ではありますが、生徒一人一人の特性を見極めつつ、生徒の成長やニーズに寄り添いながら、今できる最大限の方法で工夫しながら教育活動を行いました。コロナ禍で大変なこともありましたが、卒業生にとって、高等部の3年間は、楽しく、輝いていた時間であったと改めて強く思った次第です。

今年度の式辞の中で卒業生に贈った詩があります。

つみかさね

坂村真民

一球一球のつみかさね 一打一打のつみかさね

一歩一歩のつみかさね 一坐一坐のつみかさね

一作一作のつみかさね 一念一念のつみかさね

つみかさねの上に咲く花

つみかさねの上に熟する実 それは美しく尊く 真の光を放つ

この詩は、詩人・坂村真民（しんみん）氏が、昭和44年の高校野球の夏の甲子園の決勝戦に心を打たれて、書いた詩であると聞きます。昭和44年の決勝戦は球史に残る名勝負で初めて引き分け再試合になったカードです。試合そのものにも感動したことはもちろんですが、歴史に残る試合を成し得た高校球児の不断の努力や鍛錬に大いに教訓を得たと聞いています。本校の生徒は、高校球児のような鍛錬はできませんが、毎日の努力やつみかさねが大きな一歩になったり、次のステップに繋がるのが山ほどあります。校長室から出て生徒の様子を見てみると、4月から比べて成長しているなと思う瞬間がいくつもありました。生徒によってはできるようになったことで生活の幅が広がり、自信につながったり、あるいは楽しみが増えた子もいたと思います。コツコツと努力をして、自信を付けた生徒の姿は、坂村真民氏の詩にあるように、まさしく「それは美しく尊く 真の光を放つ」ように私には見えました。

今年度本校は「児童生徒が生き生きと努力して笑顔あふれる学校」をスローガンに教育活動を展開してまいりました。道半ばですが、新年度もスローガンのあるような学校づくりを目指す所存ですので、保護者の皆さま、白糠学園の皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 白糠養護学校 学校評価について

教頭 大山 伸吾

今年度も学校評価へのご協力ありがとうございました。皆様からいただいたご意見を基に、職員で解決の方向性などを話し合いました。今後の学校運営に生かしていきたいと思っております。

## 1 教職員による学校評価結果（25名中25名の回答）

### （1）評価が高かった項目（平均点3.4以上）

- ・教育環境の整備等 【項目 5～3. 5点】
- ・危機管理体制の充実 【項目16～3. 4点】
- ・体罰防止 【項目17～3. 5点】
- ・いじめ等の不適切な行動への対応 【項目24～3. 4点】

### （2）改善を要すると考える項目（平均点3.0未満）

- ・ありませんでした。

## 2 保護者による学校評価結果（12名中10名の回答）

### （1）評価が高かった項目（平均点3.4以上）

- ・健康安全 【項目 1～3. 6点】
- ・災害等の安全対策、感染症対策 【項目 2～3. 9点】
- ・授業実践 【項目 3～3. 5点】
- ・個別の教育支援計画 【項目 4～3. 6点】
- ・個別の指導計画 【項目 6～3. 4点】
- ・個別と集団を組み合わせた授業 【項目 7～3. 7点】
- ・人権を意識した指導 【項目 8～3. 8点】
- ・教員同士が協力し合う教育活動 【項目 9～3. 5点】
- ・事故等の未然防止 【項目10～3. 4点】
- ・個別の指導計画（目標・評価・授業等） 【項目11～3. 6点】
- ・個別の指導計画（目標・評価・説明等） 【項目12～3. 7点】
- ・学校の情報発信（学校便り・ホームページ等） 【項目15～3. 6点】

### （2）改善を要すると考える項目（平均点3.0未満）

- ・ありませんでした。

## 3 学園職員による学校評価結果（15名中15名の回答）

### （1）評価が高かった項目（平均点3.8以上）

- ・健康安全 【項目 1～3. 4点】
- ・個別の指導計画（目標・評価・授業等） 【項目11～3. 4点】
- ・個別の指導計画（目標・評価・説明等） 【項目12～3. 5点】

### （2）改善を要すると考える項目（平均点3.0未満）

- ・教員同士が協力し合う教育活動 【項目 9～2. 9点】

## 4 改善の方向性

### (1) 学園職員の学校評価を受けて

- ・「項目9 教員同士が協力し合う教育活動」については、教員間の連携不足が感じられる場面があったのだと思います。今後は、教員間の一層の連絡・報告・相談の徹底と保護者や学園との情報共有等に取り組んでいきます。

## 5 まとめ

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受けた1年となりました。学校といたしましては、できる限り今年度計画した教育活動を推進したいとの思いから、保護者の皆様や学園の皆様のご理解・ご協力をいただきながら実施して参りました。

今年度も本校の教育活動に対しまして、多くの肯定的な評価やご意見をいただき、ありがとうございました。現状に満足することなく、子どもたちに実りある学習を実現するために、教職員一同努力していきたいと思っております。

なお、今回の学校評価につきまして、ご不明な点などありましたら教頭までお問い合わせください。



## ～卒業生の進路状況～

今年度は、入所施設が2名、グループホームと就労継続支援B型事業所両方を利用が1名と全員進路先が決められました。具体的に何をして日中を過ごすのか、そのためにはどんな知識や技能が必要か、生活の基盤はどこに置くのかなどを考え、それぞれの進路先を決めました。自分で選んだ夢に向かって歩いて行ってほしいと思っております。

進路希望先を考えるにあたり、福祉サービス等の制度、福祉事業所や施設の現状など、知っておくべき事項が多々あります。よって、考えなければならないことがたくさんあり、各々が情報を持つことが求められます。各種報道や学校からの発信だけでは、進路希望先を考える材料としては足りません。生徒自身が体験していくことで、より深い理解へとつながります。ぜひ、学校見学、教育相談、施設見学などを活用し、進路について早い段階から考えていただきたいと思います。そして、高等部3年生になると、進路先の決定ということで、役所への福祉サービス利用申請手続きや進路先選定とその事業所との契約など経なければならない手続きがたくさん出てきます。ここで是非利用してほしいのが、相談支援事業所というところです。ここでは役所に提出するサービス利用申請時に必要な福祉サービス利用計画書を作成します。(もし、頼まない場合は保護者が自ら福祉サービス利用計画書を作成することになります。)煩雑な手続きをスムーズに行うためにも、早めの利用をおすすめします。

最後になりましたが、保護者の皆様、白糠学園、地域の皆様、今年度も本校の進路指導に多大なご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

(相談支援部 池田 千春)

# 卒業式

暖かい日差しも感じられるようになった3月13日（日）、令和3年度北海道白糠養護学校卒業式が行われました。今年度も、保護者の参列者を制限し、来賓の参列をお断りするなどの新型コロナウイルス感染症の対策をとりながらの卒業式となりましたが、2年ぶりに在校生も会場に参列し、保護者、教職員にも見守られながらの式でした。

今年度は、小中学部に卒業生がなく、高等部3名の卒業生でしたが、立派に成長した卒業生が式に臨んでいました。卒業証書授与では、担任の読み上げに大きな声で返事をしたり、拳手し、晴れやかな表情で一步一步喜びをかみしめながら赤じゅうたんを歩み、学校長から卒業証書を手渡されました。卒業生による「おもいで」の発表では、高校生活の写真をスクリーンに映しながら振り返りました。在校生からは、「お祝いの言葉」が伝えられ、最後に『旅立ちの日に』を全員で歌い、あたたかい雰囲気の中で式を終えることができました。



夢と希望を胸に秘め、社会へとはばたく3名の卒業生が、健康に明るく過ごすことができるように全職員で願っています。  
(教務部：犬養)



## 編集後記

今年度も本号が最後の発行となりました。学校だよりを通して本校の行事の様子や日々の取り組みの様子などを十分に皆様にお伝えすることができましたでしょうか。

本校のホームページ ([www.shiranuka-yougo.hokkaido-c.ed.jp](http://www.shiranuka-yougo.hokkaido-c.ed.jp)) では、情報の更新を行い、皆様に最新の情報や詳しい内容を掲載しております。そちらの方も併せましてご覧いただければ幸いです。

今後とも、学校だより、ホームページをご愛読のほどよろしくお願いいたします。

(学芸部：加藤 優)